

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】大山市バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
11	2006.3.31			鳥取県	大山町	18,884	189.79
構想の要約		木質バイオマスをペレットストーブやボイラーの燃料として活用していくことを通じた林業の再生等、大山町独自の恵まれた環境を絶やすことなく継承し、発展させていく取り組みの一つとして、本町一体となってバイオマス資源の有効活用について取り組む。					
構想に盛り込まれた事業		木質バイオマス利活用					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部			
食品廃棄物		間伐材・林地残材	○		
廃食用油		果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草					
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術					
マテリアル利用のための変換技術			エネルギー利用のための変換技術		
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○		バイオガス化(メタン発酵)		
飼料化	○		直接燃焼		
バイオマスプラスチック製造			ガス化		
その他(マルチ)	○		炭化		
			固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)		○
			バイオディーゼル燃料化		
			バイオエタノール化		
			その他()		

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

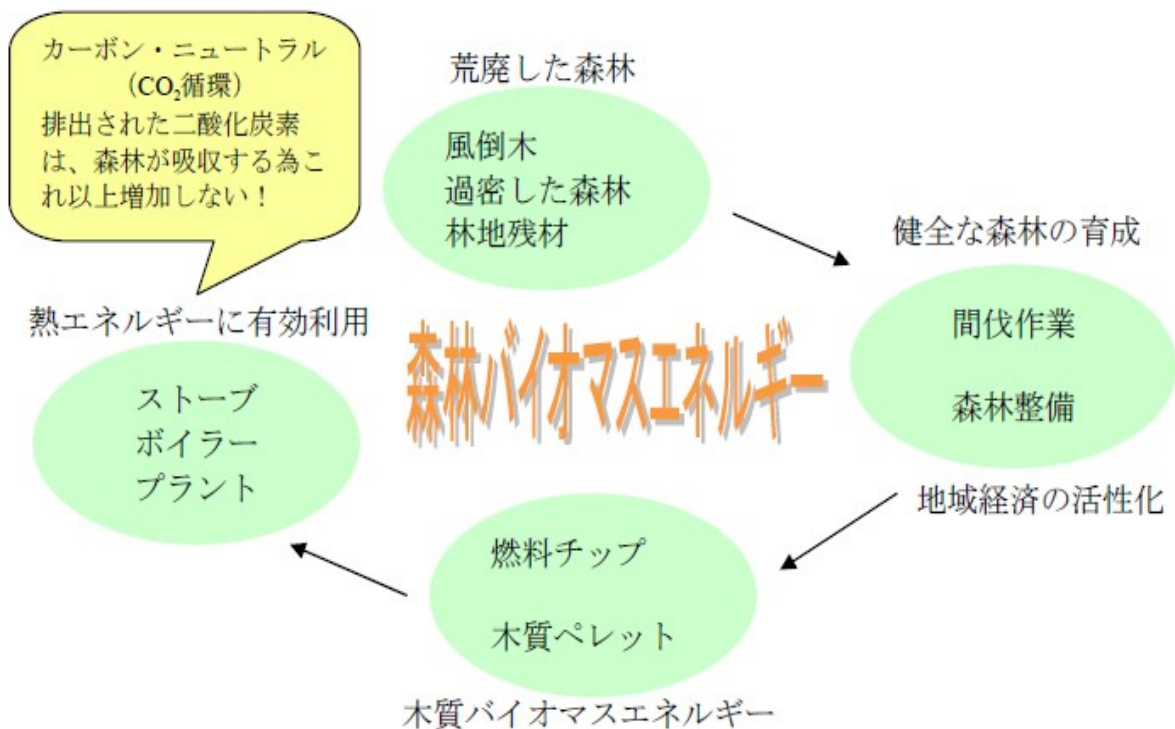
バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

	含水率	炭素割合	現在の賦存量			仕向量(現在)			利用率 (現在) %	仕向量(目標)			利用率 (目標) %
			湿潤量 (t)	乾重量 (t)	総炭素量 (t)	湿潤量 (t)	乾重量 (t)	総炭素量 (t)		湿潤量 (t)	乾重量 (t)	総炭素量 (t)	
家畜排せつ物	0.83	0.351	146,428	24,892	8,737	146,428	24,892	8,737	100	146,428	24,892	8,737	100
食品廃棄物	0.90	0.422	1,258	125	52	0	0	0	0	0	0	0	0
製材工場等残材	0.57	0.518	523	224	116	0	0	0	0	473	203	105	90
下水汚泥	0.75	0.384	5,086	1,271	488	1,736	434	166	34	1,736	434	166	34
廃棄物系バイオマス合計			153,295	26,512	9,393	148,164	25,326	8,903	95	148,637	25,529	9,008	96
林地残材(被害木を含む)	0.57	0.518	1,633	702	363	0	0	0	0	819	352	182	50
稲わら	0.30	0.409	6,012	4,208	1,721	2,185	1,529	625	36	2,185	1,529	625	36
もみがら	0.30	0.409	1,182	827	338	1,009	706	288	85	1,009	706	288	85
未利用バイオマス合計			8,827	5,737	2,422	3,194	2,235	913	37	4,013	2,587	1,095	45

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)

木質バイオマスエネルギー利活用のイメージ図



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	<p>添付別紙(パンフレット等)参照</p> <p>(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)</p>
-------	--